

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	穎娃おこそ会
役職	
氏名	原本太郎
着任日	令和 3 年 4 月 1 日

活動月	令和 5 年 1 月（着任 1 年 10 ヶ月）
主な活動	1. 番所鼻公園での出店・イベントの開催 2. OPEN PARK LAB の実施 3. 森の作業—ウッドチップ舗装と植樹 4. 研修参加・視察

1. 番所鼻公園での出店・イベントの開催

毎年、公園では、元旦の初日の出を観に来られる方が多くいらっしゃいます。寒い中で初日の出を待つ方に少しでも温まってもらうため、甘酒・緑茶・紅茶の販売を行いました。また、当日は他にも豆パンやキッチンカーにも出店いただきました。日の出の時間間際になると 100 名以上の方がアコウの広場に集まり、初日の出を楽しんでもらいました。駐車場は停めきれずに、公園前の通りの路肩に停める車が小学校くらいまで続いていたそうですが、特に事故等なく安心しました。翌 2 日も出店し、来園者の状況を確認しました。2 日は客足は通常の休日ぐらいあり、帰省客と思われる親子 3 世代などのファミリーでの来園が多い印象でした。

番所鼻公園でのキッチンカーイベント「絶景ごはん」の 19 回目を 1/29 に開催しました。今回は曇天・時折雨が降ったので、公園の来場者は落ち着いていましたが、OPEN PARK LAB の企画であるロゲイニングの実施もあり、想定よりは多くの方に利用していただきました。

また、1/20 はいぶすき菜の花マーチの「せっかくウォーク」という企画で、釜蓋神社や番所鼻公園を巡るウォーキングのガイドをしました。全国各所より 60 名ほどの方が来られ、絶景を楽しみながら、シーホーウォークなどの魅力を感じていただきました。



2. OPEN PARK LAB の実施

OPEN PARK LAB では、公園を活用していただける団体・事業者を募集しており、その第1弾として、上記の通りロゲイニングイベントの実施がありました。

ロゲイニングとは、地図をもとに制限時間内にチェックポイントをまわるスポーツです。当日は釜蓋神社までのロングコースと、ドラゴンホールまでのショートコースの2部門で、20名ほどの方に参加いただきました。番所鼻公園の色々な魅力を味わいながら、運動を楽しんで頂いた様子で、賞品である地元頼娃町のお店の商品やクーポンにも喜んでいただけていました。



3. 瀬平地区一植栽管理と景観ワークショップ

瀬平地区の国道沿いには小さな公園が点在します。その植栽が繁茂して一部開聞岳などの風景を阻害していることから、郡地区の方々など20名ほどが集まり、樹木の剪定や草刈りなどを実施しました。午前中いっぱい作業した結果、見違えるような景観となりました。

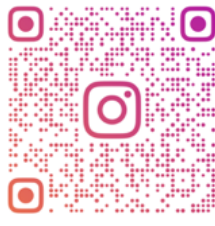
また、より長い視点で公園の景観づくりについて考えるワークショップも開催しており、今回は景観形成の目的や方針について検討しました。併せて、より公園の活用を図ることで、より多くの人を巻き込んだり、継続的な活動を行えるような環境づくりの重要性について議論しました。



地域おこし協力隊活動報告書

■ SNS

□ 番所鼻自然公園



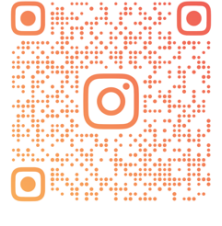
BANDOKOROBANA_PARK

Facebook ▶ 「番所鼻自然公園」

Instagram ▶ @Bandokorobana_Park

@agribits_farmersmarket

□ ふれあい瀬平公園



EIFUREAISEBIRAKOUEEN

Facebook ▶ 「颯娃ふれあい瀬平公園」

Instagram ▶ @eifureaisebirakouen

▼ 番所鼻自然公園での取り組みについて（2021 年度活動報告動画）

https://www.youtube.com/watch?v=_XwIhNZWJfw